

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

活動理念

地域社会に密着し、人々の生活に役立つ総合商社として活動発展する

② 中長期の経営戦略

1. 総合力発揮と流通ネットワーク構築

エネルギー・食料・建設関連・自動車関連・海外貿易・ペット関連・ファーマシーの7分野で総合力を最大限に発揮し、効率的で安定供給可能な流通ネットワークを推進

3. 効率経営による稼ぐ力向上

拠点・物流合理化、人的リソース最適配置、既存事業のシナジー発揮、データマーケティング推進で営業利益率向上を図る

2. 主要事業の拡大と利益基盤強化

エネルギー・建設関連・自動車関連等の社会インフラ事業をさらに拡大。シェアアップ・効率経営による利益基盤強化とポートフォリオの継続的変革を実施

4. 新規・成長分野への投資

脱炭素への取り組み、日本産食品を中心とした海外・貿易事業拡大、M&Aや一部出資を含めた事業投資を積極的に推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性への対応

- ・原油価格動向・内需減少による競争激化に対応
- ・ウクライナ・中東情勢の長期化や米国政策動向に対応
- ・原材料価格高騰の影響への対応

② エネルギーシフトへの対応

- ・環境意識の高まりに対応した脱炭素への取り組み強化
- ・化石燃料から再生可能エネルギーへの転換促進

③ 持続的成長基盤の強化

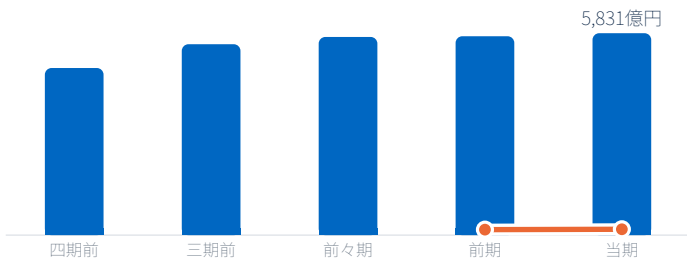
- ・新規顧客獲得と新商材・新事業開発を積極推進
- ・M&Aを活用した経営基盤拡充と国内外ネットワーク強化
- ・人的資本とESGを重視した経営体制の構築

面接で使えるポイント

- ・7分野（エネルギー・食料・建設関連・自動車関連・海外貿易・ペット関連・ファーマシー）の総合力で社会インフラに貢献する総合…
- ・脱炭素とエネルギーシフト対応を軸とした新規・成長分野への投資と事業拡大を推進中
- ・営業利益率向上とROIC・ROE等の資本効率性を意識した持続的成長を経営目標として設定

証券コード 8037

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,831億円営業利益率
2.9%財務健康度
36点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
683万円

卸売業内 140位/282社

平均年齢
40.4歳

卸売業内 207位/283社

平均勤続
13.8年

卸売業内 142位/282社

女性管理職
0.5%

卸売業内 197位/209社

男性育休
43.6%

卸売業内 147位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: カメイ[8037]: 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分

